

生徒指導便り

令和6年 5月23日 NO.2

今年も元気な挨拶ができるように学校で様々な取り組みを行っています。現在、学校内では多くの児童が挨拶の意識を高く持ち、教師や来客とすれ違う時に挨拶できるようになってきました。しかし、まだ全員ができていないわけではありません。ご家庭でも、児童と共に、なぜ挨拶をすることが大切なのか、考える時間を確保していただくとありがたいです。

○自転車の使い方について

4・5月から、自転車を正しく使えていない児童が見られます。
具体的な内容は

- ・ヘルメットをかぶらずに運転している
- ・ゲンキーなど、店の駐車場を横切りショートカットしている
- ・バイパス下などの横断歩道のないところを渡っている
- ・歩道で複数の自転車が固まり、歩行者や車の邪魔になっている

などで、下校後の気のゆるみからか、決まりを守っていない児童がいるようです。特に、ヘルメットをかぶっていない児童をよく見かけます。かぶっていない児童の中には「ヘルメットのサイズが合わなくなった」という児童もいます。ご家庭でも命を守るために再度、自転車のきまりについて確認したり、ヘルメットのサイズを確認したりしていただきたいです。

○道路の歩行について

道路の歩行についても最近危険行動が見られ、地域の方からも連絡がきています。連絡内容は以下の通りです。

- ・道路を横になって塞いで歩いている。
 - ・車が来ても、どく様子もなく、ふざけて歩いている。
- ⇒飛び出してくるのではないかと非常に怖いし、迷惑であった。

これらを受けて学校でも以下のことを指導しました。

- ・道路を歩く際は、車に気を付け、安全に歩くようにすること。
- ・道路でのふざけや遊びは禁止！⇒車の人にも大変迷惑がかかる行為になる。

やはり、これも上記の自転車同様、命にかかわることです。学校でも引き続き児童が安心・安全に生活できるように指導を重ねていきます。

○SNS、LINE等のメッセージトラブル

放課後、家庭で携帯電話を使用する児童が増えています。その中で児童同士、LINEグループを作ってメッセージをやり取りしている児童もいるようです。近年、LINE内で誹謗中傷や仲間外れにする内容のメッセージを送り、学校生活に影響を及ぼすトラブルがあります。『みんなのきまり～校外編』には「ゲームやインターネットでメッセージをやりとりする場合は、相手を傷つける言葉は絶対に使わない。」とあります。学校側でもこのようなネットに関するトラブルがないように、警察の方を招いて話をしていただいたり、集会等で指導したりするなど、対策をとっています。児童に携帯電話をもたせる場合は、家庭内できまりを設け、メッセージの内容に相手を傷つける発言がないか、確認をお願いします。

